

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

豊田地区は、栄区の中で南西の位置にあり、戸塚区と鎌倉市、一部港南区と隣接しています。最寄りの駅は戸塚駅・本郷台駅・大船駅となりますが、多くの方がバスを利用することになります。高齢化率は令和3年9月末現在で29.3%（栄区約31%）ですが、最も低い長尾台町の20.3%から最も高い本郷台での41.2%と地区内でも差があり、課題もそれぞれ異なっています。本郷台では75歳以上の後期高齢化率も26.2%となっており、住民の約4人に1人以上が75歳以上となっています。

高齢化やコロナ禍により、高齢者が外に出る機会が減ることで、ADLの低下が進んでいます。ケアプラザだけではなく、それぞれの地域で「歩いて行ける集まりの場」が必要となっているとともに、歩くのが難しい方の送迎という問題も大きくなりつつあります。

一方で要介護認定者数は横浜市平均に比べ少なく、介護度も低い傾向にあり、健康志向の高い地域であることが伺えます。介護予防に力を入れ、住み慣れた地域で、いつまでもその人らしい生活ができるように支援します。

また、高齢者のみでなく、子育て支援においても、母親の孤立防止のため地域の中での繋がりが重要であり、学齢期の子どもについても、放課後に気軽に集まることのできる場所が少ないという状況や孤食、貧困の課題が豊田エリアの中でも明らかになってきています。障害児者においては、地域の中でもまだ理解が少なく、地域の中で見守られながら地域の一員として生活できるよう理解・啓発が必要な状況です。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<第4期地域福祉保健計画の推進支援> ・支え合い連絡会、小委員会を定期的に開催し、地区別計画の推進を行う。 ・各委員会と協働し、地域課題についての検討を行う。 ・住民主体で活動が推進されるよう、研修会、講座、視察等必要に応じた適切な支援について検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<地域ケア会議の開催> ・個別ケースについての地域ケア会議を開催し地域課題を把握する。 ・個別ケースから把握した課題を包括レベルケア会議、協議体等に繋ぐための機会をつくる。 ・身近な場所で集える場、住民同士の支え合いの必要性等を地域住民と共有する機会をつくる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<集まる場や見守り体制づくりの支援> ・各サロンへの参加と介護予防の取組支援を行いサロン内での現状把握を行う。 ・外出困難事例を基にした地域ケア会議等を開催し地域住民と課題を共有する。 ・支え合い連絡会、小委員会、協議体等により具体的な検討を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<民生委員や専門職との情報共有> ・各地域の民生委員の方々と、専門職との情報交換を行い、必要な情報を共有する機会を図る。 ・地域団体との専門職（ケアマネジャーを中心に）との情報を共有し連携する場を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<認知症への取組> ・認知症カフェの立上げ・運営を支援し、認知症当事者や家族が安心して暮らせる地域づくりを進める。 ・福祉教育の一環として小学生向けに認知症サポーター養成講座を実施したり、地域のキャラバン・メイトとともに、認知症の理解啓発に向けて取り組む。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

<個別支援>

相談件数は月平均約260件（令和4年11月末時点、昨年同時期は約230件）多く、内容としては介護保険も関する相談が最も多くなっている。相談者も本人や家族、民生委員、介護保険サービス事業所等からの相談が増えており、さまざまな方からの総合相談窓口として機能している。この他、成年後見制度の申立てに関する対応が増え、区役所や関係機関と連携して進めた。

<地域支援>

・第4期地域福祉保健計画の推進主体である6つの委員会について、事務局として取組みを支援した。  
 ・昨年度実施した住民アンケートの結果を地域の方と共有し、移動販売の立上げを支援するとともに「交流」をキーワードに話し合いを継続した。  
 ・認知症カフェが2か所立ち上がり、参加者増に向けた取組みや担い手が抱える課題について一緒に考え支援しました。また、新たな立上げ支援を進めた。

区からのコメント

・地域福祉保健計画（地区別計画）の事務局として、会議への出席や連絡調整に取り組んでいただいています。地域の意向を主体としつつも、引き続き、必要に応じて助言等の支援をお願いします。  
 ・担い手の確保や高齢化に対応するため、子育て世代が参加しやすい自主事業を開催し、そのなかで担い手につながるように工夫して取り組んでいただいています。  
 ・認知症の方の当事者支援として、認知症カフェの立上げ支援に取り組んでいただきました。立ち上げ後、それぞれのカフェの悩みや課題を把握されています。今後の運営支援に関してはチームオレンジ事業を活用しながらの活動支援に期待します。  
 ・引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、研修や講座を実施し、取組を推進していただくことを期待しています。

# 令和4年度豊田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	ケアプラザという公の立場を意識し、ホームページ等の資料を提示した上でサービス提供事業者を選択してもらうなど、特定の事業者や利用者への利益誘導等に陥らないよう公正中立を常に意識し、業務に努めます。	「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程及び個人情報保護に関する方針」に基づき、全職員が統一した認識とルールによって個人情報の保護にあたるよう努めます。また、職員全員を対象にした個人情報保護に関する内部研修を実施し、意識啓発を図ります。
実績	サービス利用の決定に関しては、利用者の意向を尊重し、公正・中立的な立場で偏りのないサービス事業所の選定による支援を行うため、サービス開始前に複数のサービス事業所等の情報提供を行いました。	本会が定める個人情報保護に関する規程及び方針に基づき、全職員が統一した認識によって個人情報保護にあたるよう努めました。また、職員全員を対象にした個人情報保護に関する研修を実施し、意識啓発を図りました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要支援1・2と認定された高齢者が日常生活において具体的な生活目標を持ちながら生活を送っていたけように、利用者と家族との協働作業による介護予防プランの計画作成を行います。	利用者・家族の話をしっかり傾聴し、利用者のニーズや意向に基づいたケアマネジメントを行います。また、介護支援専門員のケアマネジメントの向上を図り、また抱えた課題を組織で解決し、解決のノウハウを蓄積します。 法令を遵守し、安定した介護報酬を確保します。
利用料金・実費負担		
職員体制	保健師等1名(常勤兼務)、 管理者・主任ケアマネジャー1名(常勤兼務)、社会福祉士1名(常勤兼務)、予防プランナー3名(非常勤専任)	管理者・介護支援専門員1名(常勤専任) 介護支援専門員1名(非常勤専任)
契約者数	341名	76件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	介護保険で「要介護」「要支援」と認定を受けた方に、日帰りで食事・入浴・機能訓練などのサービスを提供し、ご本人やご家族の日常生活を支援します。		
実施体制	【実施日数】年間360日(休日:12/29~1/3) 【提供時間】10:15~15:20 【定員】31名(通所介護・第1号通所介護合計)	【実施日数】  【提供時間】  【定員】	【実施日数】  【提供時間】  【定員】

<p>利用 料金 ・ 実費 負担</p>	<p>■通所介護 1割負担分(ご利用1回につき) (要介護1)608円、(要介護2)719円、(要介護3)829円、(要介護4)939円、(要介護5)1,050円 食費負担 800円 (食事キャンセル料457円) 各種加算 サービス提供体制強化加算Ⅲ 6円 入浴加算Ⅰ 40円</p> <p>■第1号通所介護 1割負担分(ご利用1回につき) (要支援1)1,775円、(要支援2)3,638円 食費負担 800円(食事キャンセル料457円) 各種加算 体制強化加算Ⅲ(要支援1)24円、(要支援2)48円</p>		
<p>職員 体制</p>	<p>管理者1名(常勤)、生活相談員3名(常勤)、 介護員13名(非常勤)、看護師(機能訓練指導員)3名(非常勤)、送迎運転員5名(非常勤)、調理員5名(業務委託)</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 8,206名 【契約者数】 93名</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	子育てティーサロン	平成7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	少子化や核家族化にともなう子育て環境の孤立化を解消するため、就園前の乳幼児と保護者を対象にサロン事業として、保護者同士、ボランティアとの情報交換を行う。	3:養育者及び乳幼児		子育て中の保護者同士の交流、子育てに関する相談へのアドバイスを行う。ボランティアグループ「まつぼっくりの会」が当日の進行を行い、ケアプラザが運営を行う。また、地域の保育園、他のボランティアグループの協力を得て、育児講座、手遊び、人形劇公演等を行う。	24	239
2	親子のひろば ぽっかぽか	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地区内で気軽に親子で過ごせる場を提供。また、保護者、子同士の交流の機会となるように子育て支援の目的で開催。	3:養育者及び乳幼児		自由に親子で過ごせるフリースペース。10時～14時まで実施している。開催時間内に育児講座も開催する。	12	51
3	ご近所茶話会	平成7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	参加者の仲間づくり、生きがいつくりの支援、および参加者の安否確認をおこなう。	1:高齢者		地域の高齢者を対象としたサロン事業で、健康維持のための体操、レクリエーションを行う。頭・手先を使ったレクリエーション、体を使ったレクリエーションなどを交互に取り入れ、楽しさを提供する。また、抹茶と和菓子を食しながら、おしゃべりの場を楽しむ。個人ボランティアが企	11	194
4	AIAIAIの会	平成28年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症予防の普及啓発事業を身近な地域で参加してもらうこと、広げることを目的に町内会館で実施する。	1:高齢者		飯島町内会館で月1回実施	11	142
5	豊田スクエアステップ	平成28年度	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	高齢者の転倒予防、介護予防、認知症予防の効果を推進する。	1:高齢者		ストレッチや全身の体操をした上で専用のマットを利用して、ステップパターンを覚えて、間違わないように前に進む足踏みエクササイズを実施。	22	286
6	介護者のつどい	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者のリフレッシュと介護者同士の情報交換や仲間づくり、気持ちの共有を目的とし、リフレッシュできる場の提供。	1:高齢者		日頃の介護に関する情報交換・懇談会を実施。	6	35
7	ロバとも・とよだ	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症キャラバン・メイトを中心としたメンバーが集まり、認知症サポーター養成講座等を活用し認知症への理解啓発をおこなう。	5:地域		定例会を実施し、地域への認知症理解について検討し、普及啓発を実施。	11	119
8	サロン連絡会	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域でサロン活動をしている方々が、お互いに情報共有したり、サロン活動をするうえで必要な知識を得たりする場として開催。	5:地域		3/20(月)実施。包括の相談件数や内容等を情報提供し、身近な場所での交流の意義を伝えるとともに、活動者どうしの情報交換。	2	33
9	ちょこボラ情報交流会	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	エリア内にあるちょこボラ団体3団体の情報交換。	5:地域		今年度は2層コーディネーター連絡会として、区域で実施した。	1	24

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
10	障がい児余暇支援事業	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がい児の余暇を支援する事業として笠間地域ケアプラザと共催。共催することで参加者や支援者の参加機会が広がり、地域の障害に対する理解と交流する機会を広めることができる。	2：障害児・者		年間4回笠間地域ケアプラザ共催で実施。	1	10
11	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成22年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	介護施設等でボランティア活動を行うとポイントがたまり、換金、寄付することができるポイント制度を周知し、ボランティアを促進する。	1：高齢者		10/2(日)に実施。	1	5
12	権利擁護相談会	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	相続や遺言等について、司法書士や行政書士へ気軽に相談できる場所を提供する。	1：高齢者		1年交代で行政書士、司法書士が来所し、一組30分の相談に応じる。今年度は司法書士で、12/3(土)に実施。	1	8
13	福祉教育	平成23年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	高齢者、障害者の理解を深めるとともにケアプラザについて地域へ広報する。	4：子ども・青少年		地区内の小学校・中学校から依頼を受け実施	0	0
14	読み聞かせボランティア講座	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	図書館司書等を講師として招き「読み聞かせ」のポイントなどを学ぶ。今後も講習会を重ね高齢者に向けての読み聞かせなども学び活動の場を広げていく。	5：地域		年度の後期に図書館より司書を招き基本を学ぶ予定も、今年度は未実施。	0	0
15	父親講座	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	保護者同士で交流を図り、男性であるパパ同志の交流に場のきっかけとする。	3：養育者及び乳幼児		今年度はリリース共催によるアートキャラバンを実施し、父親に特化した事業は未実施。	0	0
16	葬儀とお墓	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	少子高齢化が進みお墓の維持などの課題に対して、どのような対応方法があるのかななどを啓発し、人の逝去に際して慌てて詐欺被害に合わないよう注意喚起していく。	5：地域		葬儀社の専門家を招き、葬儀の意味などから最近の葬儀・お墓の形態を学び、エンディングノートを記入しながら自分がどうしたいのか考え備えていく。	1	19
17	高齢者虐待出前講座	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	区内7ケアプラザで高齢者虐待のマニュアルを作成し、介護保険事業所などで出前講座を実施し、虐待防止を啓発していく。	6：事業者		日頃の利用者として接している事業者に対して虐待の交換・懇談会を実施。	5	113
18	わくわく体験！ウォークラリー	令和4年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	コロナで地域の活動が停滞しつつある中、地域の方たちと外に出て、交流できるイベントを地域の方たちと一緒に作る。地福計画推進委員会の周知も行う。	7：その他		ケアプラザとその周辺にある公園をめぐるながら、クイズやポッチャや体力測定など様々な体験をしながらゴールを目指す。事前に月1回の打ち合わせを実施。	5	556
19	みどり野ハイツアンケート後打合せ	令和3年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響を受けて地域の住民の状況をアンケートを取り、実態を把握して事業につなげて地域のネットワーク構築を目指す。	5：地域		みどり野ハイツ自治会での全世帯アンケートを実施（生活困窮制度の周知も合わせて実施）。アンケート結果をもとに地域と話し合いを進め、できることを検討す	9	102
20	デイサービスボランティアのつどい	令和3年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	コロナ禍にもかかわらず活動していただいているDSボランティアに対し、改めて豊田DSが大事にしていることを伝えるとともに、日頃ボランティアが気になっていること等をDSの職員と直に話し合う場を作る。	5：地域		デイサービス生活相談員によるボランティア講話と、ボランティア同士の意見交換。	1	15

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
21	利用団体説明会	平成24年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	昨年度は、コロナでできなかったため、改めて会場利用についての説明や注意点、変更点等を伝えるとともに、WIFI利用等についての説明も行う。	7:その他		2/9(木)、2/10(金)に実施。	2	43
22	成年後見制度出前講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	成年後見制度をコンパクトに纏め紹介。栄区内の7包括でパワーポイントの分かりやすく解説したレジメを作成。小さな集まりなどにも気軽に講座を開催して制度の普及啓発をしていく。	5:地域		各CPの居宅のケアマネージャーに対してレジメの内容やかかった時間など試験的に講座を実施した。	3	34
23	かいがら坂ハイツmtg	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響を受けて地域の住民の状況をアンケートを取り、実態を把握して事業につなげて地域のネットワーク構築を目指す。	5:地域		R3年度実施したかいがら坂ハイツ自治会での全世帯アンケートを実施の結果をもとに、地域で何ができるかを話し合いを進める。	5	24
24	バルーンアート講座	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	若手の担い手発掘。	5:地域		バルーンアートの連続講座を9月10月で実施し、10月23日のウォークラリーで実演してもらい、地域で活動できるグループとして自主化を目指した。	4	49
25	サービスB事業所と包括との懇談会	不明	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	サービスBを実施するにあたり、気になる方、心配な方を包括と共有する。	6:事業者		サービスBを実施するにあたり、気になる方、心配な方を包括と共有した。	1	10
26	「相続と遺言書」	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民に対して相続と遺言書の講座を受講することで将来に備えることを啓発していく。	5:地域		行政書士の講座と、例題をもとに遺言書を実際に記入した。	1	24
27	ひかりカフェ	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の理解を広める。	5:地域		ロバとも★とよだのメンバーと地域の方で立ち上げる認知症カフェの立上げを支援し、。3/10(金)に始まった。	8	69
28	移動販売連絡会	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	区内で行われている移動販売のボランティア同士の交流と情報交換	5:地域		区域の生活支援Coと一緒に区内で行われている移動販売のボランティア同士の交流と情報交換を兼ねて実施。		

令和4年度「豊田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,929,000		17,929,000	20,323,673	△ 2,394,673	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	80,000		80,000	117,900	△ 37,900	
雑入	36,000	0	36,000	61,354	△ 25,354	
印刷代	36,000		36,000	60,884	△ 24,884	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	470	△ 470	
その他	2,675,000		2,675,000		2,675,000	
収入合計	20,720,000	0	20,720,000	20,502,927	217,073	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,397,000	0	12,397,000	8,497,874	3,899,126	
本俸	10,661,000		10,661,000	7,668,730	2,992,270	
社会保険料	719,000		719,000	483,007	235,993	
手当計	911,000		911,000	332,977	578,023	
健康診断費	18,000		18,000	7,160	10,840	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,000	0	
退職給付引当金繰入額	82,000		82,000		82,000	
その他			0		0	
事務費	1,114,000	0	1,114,000	1,143,544	△ 29,544	
旅費	9,000		9,000	1,904	7,096	
消耗品費	350,000		350,000	403,616	△ 53,616	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	60,000		60,000	30,931	29,069	
通信費	400,000		400,000	269,224	130,776	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	40,000		40,000	248,261	△ 208,261	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	100,000		100,000	5,512	94,488	
職員等研修費	5,000		5,000	7,536	△ 2,536	
振込手数料			0		0	
リース料	150,000		150,000	176,560	△ 26,560	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	122,000	0	122,000	227,550	△ 105,550	
運営協議会経費	42,000		42,000	2,126	39,874	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	80,000		80,000	225,424	△ 145,424	
その他			0		0	
管理費	5,610,000	0	5,610,000	6,461,808	△ 851,808	
光熱水費	2,540,000		2,540,000	2,876,733	△ 336,733	
清掃費	1,198,000		1,198,000	1,830,756	△ 632,756	
機械警備費	223,000		223,000	222,648	352	
設備保全費	1,349,000	0	1,349,000	1,531,671	△ 182,671	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	99,753	247	
消防設備保守	25,000		25,000	24,650	350	
電気設備保守	80,000		80,000	79,514	486	
害虫駆除清掃保守	23,000		23,000	24,385	△ 1,385	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	1,121,000		1,121,000	1,303,369	△ 182,369	冷暖房、自動ドア、ELV、総合巡視、樹木、ゴミ、文書廃棄、換気
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000	109,657	364,343	予算：指定額
公租公課	1,003,000	0	1,003,000	872,432	130,568	
事業所税			0		0	
消費税	1,003,000		1,003,000	872,432	130,568	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,720,000	0	20,720,000	17,312,865	3,407,135	
差引	0	0	0	3,190,062	△ 3,190,062	

自主事業費 収入	80,000	0	80,000	117,900	△ 37,900	
自主事業費 支出	80,000	0	80,000	225,424	△ 145,424	
自主事業 収支	0	0	0	△ 107,524	107,524	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「豊田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,554,000		29,554,000	29,554,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	36,000		36,000	37,300	△ 1,300	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	40,000		6,941,000	32,000	6,909,000	
雑入	0	0	0	221,163	△ 221,163	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	221,163	△ 221,163	
その他	6,941,000		6,941,000		6,941,000	
収入合計	42,527,000	0	42,527,000	35,800,463	6,726,537	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	35,251,000	0	35,251,000	20,244,800	15,006,200	
本俸	24,000,000		24,000,000	12,648,300	11,351,700	
社会保険料	4,557,000		4,557,000	3,354,688	1,202,312	
手当計	5,060,000		5,060,000	4,194,815	865,185	
健康診断費	84,000		84,000	22,997	61,003	
勤労者福祉共済掛金	35,000		35,000	24,000	11,000	
退職給付引当金繰入額	1,515,000		1,515,000		1,515,000	
その他			0	0	0	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	692,261	610,739	
旅費	26,000		26,000	13,223	12,777	
消耗品費	672,000		672,000	47,359	624,641	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	25,000		25,000	43,749	△ 18,749	
通信費	182,000		182,000	243,106	△ 61,106	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	2,315	47,685	
職員等研修費	21,000		21,000	33,629	△ 12,629	
振込手数料			0	0	0	
リース料	327,000		327,000	308,880	18,120	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	0	0	
事業費	2,786,000	0	2,786,000	717,351	2,068,649	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,782,000		1,782,000	17,000	1,765,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	146,542	7,458	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000	49,809	170,191	
その他			0	0	0	
管理費	3,061,000	0	3,061,000	1,485,353	1,575,647	
光熱水費	900,000		900,000	764,684	135,316	
清掃費	325,000		325,000	318,301	6,699	
機械警備費	100,000		100,000	59,182	40,818	
設備保全費	1,736,000	0	1,736,000	343,186	1,392,814	
空調衛生設備保守	27,000		27,000	29,168	△ 2,168	
消防設備保守	6,000		6,000	6,552	△ 552	
電気設備保守	18,000		18,000	21,136	△ 3,136	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	6,481	△ 481	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	1,679,000		1,679,000	279,849	1,399,151	冷暖房、自動ドア、ELV、総合巡視、樹木、ゴミ、文書廃棄、換気
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	42,527,000	0	42,527,000	23,139,765	19,387,235	
差引	0	0	0	12,660,698	△ 12,660,698	

自主事業費 収入	76,000	0	76,000	69,300	6,700	
自主事業費 支出	76,000	0	76,000	213,351	△ 137,351	
自主事業 収支	0	0	0	△ 144,051	144,051	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:豊田地域ケアプラザ

令和4年4月1日~令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				9,360		9,360	13,643	9,547	4,096	75,518	70,848	4,670			0
	その他	0	0	0	8,782	9,394	-612	0	0	0	10	37	-27	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費			0	8,782	9,394	-612			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	10	37	-27			0
収入合計(A)		0	0	0	18,142	9,394	8,748	13,643	9,547	4,096	75,528	70,885	4,643	0	0	0
支出	人件費			0	5,943	5,914	29	11,608	10,190	1,418	50,062	56,007	-5,945			0
	事務費			0	14	10	4	124	74	50	257	578	-321			0
	事業費			0	105	23	82	832	547	285	22,788	26,452	-3,664			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	7,826	11,104	-3,278	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	7,826	11,104	-3,278			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)		0	0	0	13,888	17,051	-3,163	12,564	10,811	1,753	73,107	83,037	-9,930	0	0	0
収支 (A)-(B)		0	0	0	4,254	-7,657	11,911	1,079	-1,264	2,343	2,421	-12,152	14,573	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。